

TOPICS

困ったときこそチャンス！  
お客様紹介：都間石油有限会社  
松江FCに協賛します  
今月のプレゼント：安来産いちご

## 困ったときこそチャンス！

第16回「励みの会」開催...「励みの会」は、社員が日頃考えているアイデアや改善提案を発表し、社長はじめその他の社員の意見やアドバイスを取り入れ、「お客様ご繁栄お助け業」を実現することです。

山根社長（写真左側）に説明する長谷川社員。蓋の重さやタンクの高さが体感できます。



鳥取営業所の積雪と除雪状況を説明する宮北社員（写真右）と説明を受ける高橋社員。

第16回を迎える本会は、3名の発表と2名のパネル展示がありました。

大國リーダーの「分解済オイルフィルター燃料化」、恩村社員の「情報の一元化による可能性」、植尾社員の「板厚測定改善」は、それぞれ少しずつ進捗しているものやこれから可能性をもって取り組んでいく事業など、そのプロジェクトの内容がよくわかるものでした。

また、パネル展示では、長谷川社員の「新400Lタンクの提案」では、新タンクのミニチュア模型や実際にタンクの高さを体感できる工夫がなされ、内容の理解がより深まりました。宮北社員の「鳥取営業所、雪との戦い！」では、写真を効果的に使い、現在の窮状をより理解することが出来ました。

山根社長と千賀取締役から、次のようなコメントをいただきました。

「約17年前からの基礎研究がコツコツと行われている。技術開発には時間がかかるので、継続することが大事。自分のやっていることに自信を持って、業界 1を目指してほしい」  
（山根社長）

「発表の仕方がきちんと整理され、皆の理解が深い。伝統的に皆のアイデアが積み重なって発展し、会社の財産となっている。それらが具現化される環境にあることも素晴らしい」  
（千賀取締役）

今回の発表で、より具体的に動き出したプロジェクトもあり、今後の展開が期待されます。お客様に喜んでいただけるサービスに繋がるよう、今後も改善活動を進めていきます。  
（長野）

## お客様紹介

### 都間石油有限会社 様

〒690-2404

島根県雲南市三刀屋町三刀屋51-1

TEL 0854-45-2010

FAX 0854-45-4977



写真左から、高橋様、清水様、水野所長、藤原様。皆さん勤務年数が長く、アットホームな雰囲気です。

#### 心温まる話

国道54号線は、広島からの往来として、よく利用された国道です。車のトラブルが時々発生し、救援に向かったものです。

数年前の5月連休、広島からひとりで来県された女性から、ガス欠で車が動かなくなって困っていると救援要請があり、燃料をもって駆けつけました。その女性は泣いておられ、大変心細かったようです。2日後にその女性から、お礼の菓子折りが届きました。緊急対応に大変喜んでいただき、こちらも大変うれしかったです。

#### 三刀屋ICに一番近いSS

中国横断自動車道尾道松江線が、平成27年3月22日に、全線開通します。広島県尾道市を起点として、三次市付近で中国縦貫自動車道に接続し、さらに中国山地を横断して島根県松江市を終点とする延長約137kmの高速道路です。沿線地域の社会経済・生活文化の発展に大きく寄与することが期待されています。



最近、購入した灯油配達車両。当地区は、高齢者が多い地区で、灯油の各戸配達が多々あり、大活躍しています。お客様の「ありがとう」の言葉に疲れも吹っ飛びます。

昨年、中国横断自動車道尾道松江線が一部開通し、交流人口の拡大により、三刀屋ICに一番近い給油所として、フル稼働しています。当社は、法人のお客様も多く、国道54号沿線で、三刀屋IC直下で、大変便利な給油所です。

当社は、昭和43年7月創業し、47期になります。スタッフは現在4人で、1月1日、2日が定休で、一年363日営業しています。

昨年は遷宮効果も一段落し、交通量もやや減少したものの、燃料販売は好調です。まもなく、中国横断道が尾道まで全線開通しますが、燃料販売に関しては、落ち込みはないと思います。

廃業する業者もある時代だが、一年一年成長できるよう、社員が一致団結し、お客様に喜んでいただける仕事をしていきたい。

(水野所長から長野がお話を伺いました)



人気のドライブスルー洗車機。100円から、多種多様な洗車コースが選べます。どのコースにも、足回りの洗車がセットされ、融雪剤による腐食対策で、お客様に大好評です。是非お試しください。

岡田さん ありがとうございます

3月20日をもって退職する岡田社員の激励会が行われました。

はじめに山根社長から、次のような激励の言葉がありました。「岡田社員は、画期的なアイデアで、バキューム式ローリーと一般的なタンクローリーの機能を一台に集約した車両を完成させました。これにより、現場作業において、作業動線が短くなり安全性が増したと、お客様から評価を得ることが出来ました。今後も、業界初、地域初といったものを目指してほしい」

岡田社員からは、「メンテナンス事業部で、13年間、みなと一緒に作業させてもらいました。楽しかった思い出がいっぱいです。ありがとうございます。」と、謝辞をもらいました。

岡田さんのますますの活躍を祈ります。



談笑する岡田さん（写真左）と長谷川社員。

最上稲荷へ参拝しました

最上稲荷は、伏見・豊川と並ぶ日本三大稲荷として知られ、五穀豊穰、商売繁盛、開運など多くの福德をそなえており、全国から参拝客を集めています。正式名称は「最上稲荷山妙教寺」。明治の神仏分離令の際、特別に「神仏習合」の祭祀形態が許された、仏教の流れを汲む貴重な稲荷です。そのため、お寺でありながら鳥居をそなえています。

このたび、神西商工振興会の視察研修で、福島・石橋・鎌田社員が参加しました。

「商売繁盛の神様ということで、たくさんの願い事をした。いい年にしたい」（福島）

「今年の運勢が気になったが、ご祈念してもらったので、安心。今年一年怪我がないよう、頑張ります」（石橋）

「神社でありながら、実際はお寺ということで、柏手をうたずに拝んだ。今年も安全に過ごせますように」

（鎌田）



写真左より、鎌田・石橋・福島社員。

全国経営者セミナーを受講して

1月21日から23日まで、日本経営合理化協会主催のセミナーに参加させていただきました。

トビー・テクノロジー社長蜂巢（はちす）健一氏の人の視線の動きを追い、その人がどこをどれだけ見ているか、どういう順序でみているのかをデータで測定し、アンケートなどでは知ることのできない人の行動を知ることができるシステムは、お客様目線で物事を考えるだけでなく、現場での作業でも役立てられるシステムではないかと感じました。ベテラン社員と新入社員とでは視点や視野が異なることをデータで測定することができ、言葉では伝えきれない部分を具体的に行動として移すことができ、技術の伝承に役立てられるのではと思いました。

今回のセミナー受講を活かす為に、私自身が積極的に行動をする必要があると感じました。また、皆が自分達で自主性を持って仕事に取り組める環境づくりも積極的に作っていきたくと思います。（複並）

今回学んだことをまとめると、

1. 一番苦しくなったときほど、力が発揮できる。
2. 人と同じ事をしない。
3. 歴史から学ぶ。
4. 弱点を利点として考える。
5. 今後5年以内に水素社会が始まる。

もっとこのことに着目して今後の勉強をしていかなければと思った。（木村憲）

JR九州の唐池会長は、九州新幹線、ななつ星 in 九州など大人気の事業を成功させています。そういった素晴らしい事業を成功させるには、いかに「気」を集めるかが鍵で、その重要性をひしひしと感じました。どうやって「気」を集め、持続させるか、自分自身が模範を示し、言い続けることが大切だと思います。

また、向上しよう・成長しようとする貪欲さに関しては、現状に甘んじることなく、レベルアップを図っていきたい。そのため、エコス通信では、もっと経営層を意識した紙面づくりを心掛けていく。（長野）

（抜粋です）



## 過去に学ぶ

・ 周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

社長 山根久志

最近原油価格の急激な下落が始まり、平成20年秋以降上げ基調であった石油価格が、下がることになった。

市場の価格下落に対応して、当然のことながら私たちは、1、原料の買取り価格を下げる。2、販売価格を下げる。3、製造コストを下げる。などによって対応しなければなりません。私たちにとっては大変なことです。しかし今回も乗り越えて、健全な経営をしていきます。

しかし反面石油価格の下落は、この地域経済にとっては景気上昇のきっかけになり、好ましいことです。

滝口長太郎という社長が、「打つ手は無限」として、こう説いておられます。「・・・何か方法はないだろうか。何か方法はあるはずだ。いろんな角度から眺めてみよう。必ず何とかなるものである。なぜなら打つ手は常に無限であるからだ。」

私たちは創業40余年の間に、何度も何度も価格の下落を経験し、打つ手を考えだし、乗り越えてきました。その結果が今日の私たちです。

例えば製造技術について、Sオイルと水とか油の異質の物質を、微細に均質に混ぜ、しかも長期間保存可能なエマルジョン技術は、今から約14年前に河上部長・木村PLによって開発された。当時はSオイルに排水を30%混合、エマルジョン燃料として販売し、コスト低減を図りました。

また、小型ボイラーでの使用を可能にし、A重油以上の価値を目指して、品質改善、技術開発を試行しました。これらの技術は10数年たった今、JIS認定されました。

そして今、全国オイルリサイクル協同組合が国の補助を受け、当社が品質改善し、小型のボイラー用の新しい燃料としての開発を続けています。このように過去に困った時に開発した商品が、日の目を見ようとしている。

この地域から出た原料（使用済み潤滑油）と家庭から出た原料（使用済みてんぷら油）を私たちと障がい者の人たちが集める。そしてこの地域のさまざまな産業を支える熱エネルギーとして、私たちがつくる。この新しい産業はこの地域を豊かにします。

### 私はこう考え、こう実行します

【安原】当社の歴史に学んで常に成長発展する会社になる。

【河上】未来のためにデータを残す。

【松下】お客様とのコミュニケーションを大切に、繰り返し注文が頂けるよう、ベストの仕事を行なう。

【岸本】困ったときや大変なときこそいろいろな角度から物事を考える。

【榎並】困難なことが出てきた時こそ過去の経験を思い出し、物事に取り組む。

【山口】私はお客様を訪問し、信頼してもらえるように努めます。

【吾郷】コスト削減を実行します。

【木村】デカンタを更新しコストを下げる。

【木村憲】過去に学ぶ。

【高橋】私は、資材等購入するときは、今必要か確認し、購入タイミングをはかります。

【長谷川】地域密着で山陰地域に貢献していきます。

【松本】なんでもチャレンジし、地域に貢献します。

【植尾】地域に貢献できる人材を目指します。

【小村】コストを少しでも下げるため、消耗品等の購入先を見直す。

【恩村】本当に今必要なのかをよく考え、コスト削減に努めます。

【藤原大】作業する際、声を掛け合い安全に作業します。

【金森】まず自分の仕事を完璧にこなす。

【藤原拓】私は、お客様に安心して廃油を入れていただけるタンクを作ります。

【宮北】作業の効率化を常に考え行動する。

【安達】コストダウンをさらに意識し行動する。

【野々村】今自分に出来ることを考え、最大限の努力をする。

【松浦】魅力ある地域資源を生かすこの開発を誇りに思い、全力でサポートします。

【石川】目標を持ち行動します。

【清水】私は打つ手は無限の言葉を考え実行します。

【中村】現場にて、整理・整頓・清潔・清掃・安全(KY)を徹底し、安全作業が出来るよう常にチェックして作業を行ないます。

【鎌田】常に次のことを考えて行動し無駄を省く。

【足立】私は教訓や先輩の教を参考に、柔軟な行動と思考ができるようにします。

【藤田】コストを意識して行動します。

【三原】同じ間違いをしないよう気をつけて仕事します。

【加藤】気付きの向上をはかる。

【長野】こつこつと地道に努力する。

## 松江シティスポーツクラブ に協賛します



今年も、ウェアスポンサーとして協賛します。地域密着を理念に掲げて事業活動を行っている当社の地域貢献の一つとして、地域活動のお役に立ちたいと考えます。

弊誌を通じて、定期的に活動状況をPRします。また、試合観戦やボランティア活動等の各種イベントにも積極的に参加していきます。皆さんの力で、松江シティスポーツクラブを盛り上げていきましょう。

**エンブレムの紹介：**モチーフは、市花である「椿」と、日本の夕日百選にも登録されている「宍道湖」。盾飾りは勝利の証である月桂樹の代わりに水都松江らしく、波で力強さを表しています。また、盾部分が輪郭、椿の花が王冠、椿の茎が鼻、葉っぱが目、波が髭の王様（KING）の姿に見えることから、サッカー界でも頂点（KING）を目指すという思いが込められています。

(HPより引用しました)

## 「ローリーからの漏油事故発生！」

お客さま先で当社のタンクローリーから油が流出した。

ストレーナーの蓋が十分に締まっていなかったのである。拡散防止処置をして所轄の消防署へ通報した。お客さま先に入る手前の歩道から漏れた痕跡があり、警察と道路を管理する県からも担当者が駆けつけた。

道路に異常は無かったが、お客さま先の舗装を汚してしまった。

あってはならない漏油事故である。

ストレーナーの蓋が緩んだことが直接の原因ではあるが、なぜ緩んだのか、なぜ緩んでいることに気が付かなかったのか、ヒューマンエラーか、メカニカルな問題か、両面で原因を追求して対策を立てなければならない。

安全作業を行うためには、高い集中力が必要です。しかし人は集中力を長時間維持することは出来ません。集中力が下がっても、体調が良くなくても、誰がやってもミス起きない方法はないか。

人がやるべき基本的な操作手順や確認は当然のこと、機械的な改善も併せて行います。

今回の事故でご迷惑をお掛けしたお客さまに心よりお詫びいたします。

大変申し訳ございませんでした。 (安原)

## 新詳高等地図を読んで



年末に実家へ行った際に見つけた一冊の地図、私が高校の地理で使っていた約20年前の世界地図です。当時、自分が地図に書き込んだ文字を読んで懐かしくなりました。

今、世界を騒がせているイスラム国が活動している中東をみると国境線がまっすぐなところがいくつもあります。イギリス・フランス統治時代に引かれた国境線だと思います。

現地に住む人や風土、関係なしに引いた線が現代の争いの火種の一つになっていると感じました。

私は、中東での争いをどうこうすることはできませんが、今行なわれている争いが次の世代やその次の世代の平和の礎にならんことを願います。 (大國)

## 元氣の出る言葉

中村天風師

誰からも好かれる人になる

他人に好かれようと思つたら、何よりも自分があまり好き嫌いのないようにすることです。苦手な相手こそ近付いていくべきです。お互いの存在価値が認められればしめたもの。日常生活の中で、常に注意すべきことだと感じます。

(長野)



**センダンの実**  
落葉後も木に残るさまが数珠のようであることから、「千珠」の意で命名されたようです。

## 社長が薦める今月の一冊

### 「自分」の壁

養老孟司著 新潮新書



ご本人の講演を聴く機会に恵まれ、やさしく、しかし鋭い表現に魅かれて、この本を読みました。

「口の中にあるツバは汚くないのに、どうして外に出すと汚いの？」 たしかに、口の中にツバがあることは気になりません。でも、ツバをコップに溜めていって、一杯飲めと言われたら、いかに自分のものでもふつうの人は嫌がります。私も嫌です。 (p - 21)

確かにそのとおりです。そこに「自分の壁」があります。私たちは仕事、人生、情報、あらゆる自分の周りのことに「壁」を持っています。

例えば、最近特にもてはやされている「人口減少、地方消滅」の壁があります。私自身全国の人口の1%未満の地方に住んでいて、この壁に強く疑問を感じます。

人口が少ないからこそ、人と人との間に「情」が見える。その「情」が重なれば、良きにつけ悪きにつけ、人が生きるエネルギーになる。

反面人口が極端に多い東京で例えると、誤解を恐れず言えば、電車に乗る人たちは、自分のために空いた座席を何よりも優先して探す目線と動線。若い人は全員スマホ。自分のことしか考えていないように感じられる。

地方は、都会にない良さをもっと大切にすれば、もっと明るさが見えてくるに違いない。(山根)

## 編集後記

P4の社員への手紙の文中に出てくる、滝口長太郎の「打つ手は無限・・・」に元気付けられます。戦後のどん底、無一文、病身の三重苦から乗り越え、一大事業を築いた実業家の詩です。失敗したときや窮地に陥ったときに、いつも思い出し心を奮立たせています。いろいろな手を打てば、そのうち解決の糸口が見つかるでしょう。クヨクヨせず、何かをやってみる事です。

本詩を目につくところに掲げてみてはいかがでしょう。先着十名様に額付で差し上げます。皆様にも元気になっていただきたいと思います。下記にご連絡ください。

「打つ手は無限」の申し込み (FAX 0852-37-2472)

会社名または住所、氏名

「君に成功を贈る」(中村天風)を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。

本代は¥1,800+税(税込1,944円)です。

## 今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名様に島根県安来産いちごを差し上げます。クイズの締切は2月末です。奮ってご応募下さい。

Q: 2月11日の建国記念日は、  
天皇が即位された日です。  
に入る漢字2字を答えて  
ください。



先月号の答は、「のどぐろ」でした。出雲市出川様・奥井様、雲南市清水様・加本様・矢壁様・小仲様、米子市引野様、三次市松島様、西伯郡薄井様、境港市永井様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

## 蔵書新着情報

- ・みんなの神様をつれてきた 宮嶋望 地湧社  
もと環境開発興業(株)社長 山田様から寄贈
- ・世界最強の商人 オグ・マンディーノ 角川文庫
- ・その後の世界最強の商人 オグ・マンディーノ 角川文庫
- ・田舎暮らしの本 2015年2月号 宝島社



発行日: 毎月10日

発行: 690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) E.C.O.'S通信編集部 長野

E-mail: h.nagano@e-skk.co.jp

印刷: 授産センターよつば 印刷係

ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

## 山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部に遠慮無くお申し付け下さいませ。